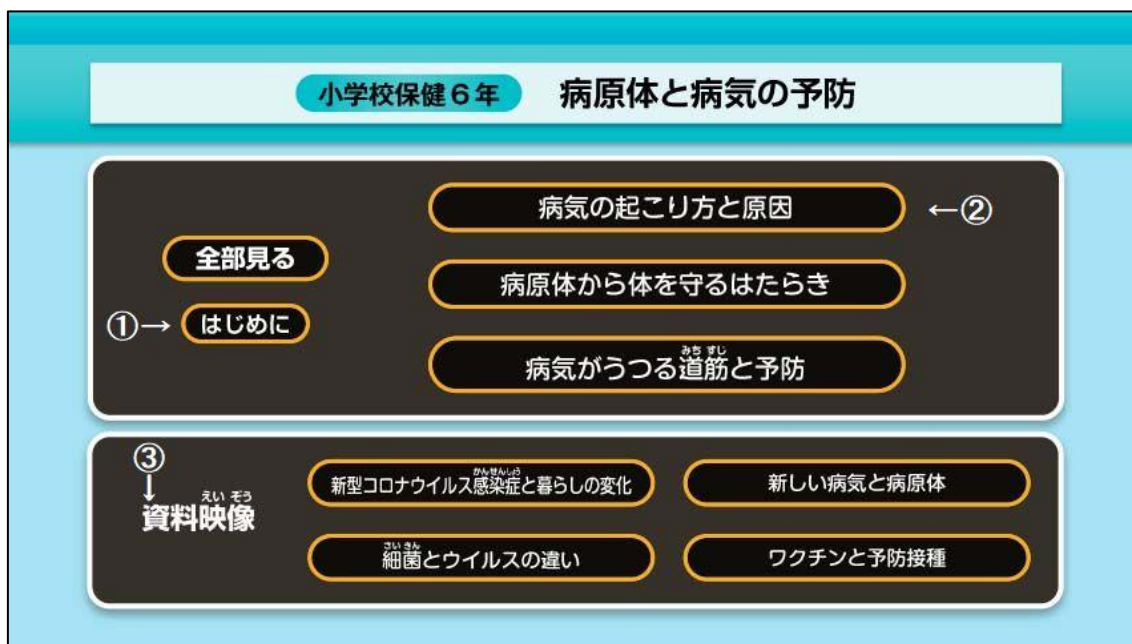


「授業での活用のヒント」（病原体と病気の予防）



◆映像の構成

- ① **はじめに** …本 DVD で学ぶことを、簡潔に説明しています。病気はどのようにして起こるのか、風邪やインフルエンザなどの病気を予防する説明していきます。
- ② 各項目の映像 …他の巻とは違い、『導入』と『解説』に分かれていません。各項目の視聴については、連続して視聴せず、途中で一時停止を行い、考える時間、話し合う時間や発表する時間を必ずとるようにしましょう。本編を視聴した後に、資料映像の関連する動画を『解説』の代わりに見せていくことも良いでしょう。
- ③ 資料映像 …各項目の内容に関連する映像を集めています。本編では、詳しく説明できなかった内容、本編にはありますが再度、焦点をあてて説明したい内容、授業で視聴する際に、利用できる映像などがあります。本編と合わせて、適宜、ご利用ください。

◆各項目の映像

病気の起こり方と原因 …ねらい:病気の多くは病原体、体の抵抗力、生活のしかた、環境などが関わりあって起こることを理解する。

資料映像『細菌とウイルスの違い』を通じて、病原体についての理解を深めましょう。

病原体から体を守るはたらき …ねらい:体には、もともと病気から体を守るはたらきが備わっていて、これを抵抗力という。一度かかると、抵抗力がつき、二度とかかからなくなる病気があるが、これを応用し、抵抗力を高めるために開発されたのがワクチンであることを理解する。

病気がうつる道筋と予防 …ねらい:病原体は体の中に入って増え、いろいろな症状をともなう病気になること、予防するには発生源をなくすこと、道筋をたち切ることを理解する。資料映像『新型コロナウイルス感染症と暮らしの変化』『新しい病気と病原体』『ワクチンと予防接種』からの知識をさらに、確認したり、感染症について考えたりする時間をとりましょう。